

**製品名: TAB1 (1R7) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe18594**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50
分子量	55kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TAB1
別名	MAP3K7IP1; TAB1; TAK1 binding protein 1;
遺伝子 ID	10454.0
SwissProt ID	Q15750
免疫原	ヒト TAB1 の合成ペプチド

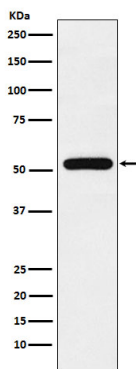
**背景**

TGFB 受容体と MAP3K7/TAK1 間の重要なシグナル伝達中間体である可能性がある。哺乳類の胚発生において重要な役割を果たす可能性がある。TGFB 受容体と MAP3K7/TAK1 間の重要なシグナル伝達中間体である可能性がある。哺乳類の胚発生において重要な役割を果たす可能性がある。

## 研究分野

-

## 画像データ



MCF-7 細胞溶解物中の TAB1 発現のウェスタン プロット解析。